



躍動

令和7年7月18日
校長 小西昭仁

躍動している皆さんの姿に、本気で応援をさせてもらっています…

第三中学校は、6月29日（日）のサッカーチームを皮切りに、令和7年度の市川・浦安支部総合体育大会がスタートしました。明日（19日）以降、大会やコンクール等を控えている部活動もありますが、どの会場でも3年生を中心にチームが一つになって、目標に向かっている姿に感動しています。

その中で、見事県大会への出場権を得たチーム・選手の皆さん、おめでとうございます。次の舞台でも、第三中学校そして支部の代表としての自信を胸に、さらに活躍することを期待します。

また、惜しくも最後の戦いとなってしまった皆さん、今まで培った力や思いを出し切れたでしょうか。選手はもちろん応援の人たちも一人一人の表情は、とても輝いていました。歓喜する姿も涙する姿も、本気で取り組んだ証だと思います。勝負事なので、勝ち負けは受け入れるしかありません。大切なのは、その勝ち負けで何を学び、そして何を得たかです。チームまた一人一人、結果への思いや捉え方は違うかもしれません、この経験はこれから皆さん的人生の糧に必ずなります。本気で取り組む皆さんを、これからも本気で応援します。明日以降も、応援に行きますね。

さて、早いもので1学期もあっという間に過ぎ、明日から44日間の夏休みです。各自の「目的・目標」に合った有効な時間の使い方を考え、実行して、有意義な夏休みにしてください。

また、夏休みを迎えるにあたって、一番大切にしてほしいことは、皆さん一人一人の命です。毎年、この時期に「交通事故」や「水の事故」などの痛ましい報道を耳にします。命は一度失われたら、二度とは元に戻りません。9月1日（月）には、855名全員の爽やかで、少しだくましくなった笑顔を見られることを、何よりも願っています。避難訓練の際に伝えた「自分の命は、自分で守る」を忘れずにいてください。

さらに、皆さんに考えてほしいことがあります。それは「目標」についてです。

さんは、勉強や部活動、習い事や趣味などに取り組んでいく際、目標をきちんと持っていますか。「目標なんて立てても守れない」とか「目標なんて必要ない」という人もいるでしょう。確かに目標を持たなくても、生活できないわけではありません。でも、なぜ目標を持つことが大切なのでしょう。それは「自分自身の成長を確かめ、自分をさらに伸ばしていく」ために必要なものだからです。

もし目標を持たなかったとすると、自分は何ができるようになって、何を頑張らなくてはいけないかがわからないでしょう。目標を持っていると、できたか、できなかったかを確認できます。できなかったら、なぜできなかったかを振り返り、目標を立て直すこともできます。達成できたら、さらに高い目標を立てることもできます。そうすることで、自分を一步一歩成長させていくことができるのです。

そう考えると、目標を立てることよりも、目標を立てることで、自分自身を振り返ることが大切なかもしれません。「目標を立てる → 振り返る → さらに次の目標を立てる → また振り返る」この繰り返しで、人は成長していくと、私は考えます。

小さな目標を一つずつクリアしていくことで、自信を持ち、自分をもっともっと成長させていきましょう。

修学旅行、充実した3日間でした

早いもので、楽しく充実したあの3日間から、もう3週間以上が経っています。3年生の皆さんには、その後どのような学校生活を送っているでしょうか。6月23日（月）～25日（水）の2泊3日、中学校生活の中で大きな学校行事である修学旅行を無事に実施できました。

1日目、6時10分市川駅集合でしたが、早朝にもかかわらず元気な姿と笑顔があり、この修学旅行に大きな期待を寄せていました。新幹線乗車後も、おやつを食べたりカードゲームをしたりと、大はしゃぎでした。奈良到着後は、興福寺でクラス写真を撮った後、班別で東大寺や二月堂、春日大社などを巡ったり、奈良公園で鹿と戯れたりしました。そして、その夜は大広間に集まり、実行委員が趣向を凝らした学年レクで大いに盛り上りました。先生による出し物もあり、笑いあり拍手ありの楽しい時間でした。

2日目、修学旅行のメインとなる、8時間以上にわたる京都市内の班別散策でした。清水寺・八坂神社・金閣寺・北野天満宮・二条城・平安神宮・嵐山・渡月橋など、古都の文化伝統を堪能し、そして学びました。どの班も、知らない街並みを地図を頼りに計画表通り回ろうと協力する姿が印象的でした。班別散策を終え宿舎に戻ってきた各班は、歩き疲れた表情はありましたが、散策中の出来事を話してくれたり、購入したお土産を見せてくれたり、満足感と充実感を垣間見ることができました。

3日目、クラスごとに抹茶・茶の湯・八つ橋・西陣織を体験し、その後2日目に回らなかった平等院・三十三間堂・伏見稻荷大社などを巡りました。帰りの新幹線では、「修学旅行を終わりたくない」という言葉があちらこちらで聞こえ、最後まで皆で楽しんでいました。

私は修学旅行に行くにあたって皆さんに「1一期一会 2五感を使って、人・自然・文化伝統とふれあおう 3仲間と感動を分かち合おう 4普段の学校生活の真価が問われます 5健康・安全・笑顔で」と話しましたが、すべてを達成できたと感じています。

学年・学級・仲間との「絆」が深まり、一人一人にとって充実した良き経験、そして思い出となり、それが今後の中学校生活の糧になってくれたらうれしいです。常に感謝の気持ちを忘れずに、その気持ちが行動として表れた、最高の3日間でした。

来年の修学旅行も京都・奈良方面で同じ宿舎の予定ですので、2年生の皆さんには、先輩たちにいろいろと話を聞いておくと良いですよ。

校外学習、目標を達成できました

1学年は6月20日（金）にマザー牧場へ、2学年は27日（金）に鎌倉へ行きました。

1学年はカレーブルクリとオリエンテーリング、2学年は鎌倉市内の班別行動を行いました。

両学年とも状況に応じて班長を中心に臨機応変に対応したり協力したりと前向きに活動する姿が印象的でした。学年が変わり、新しい仲間や先生方と行う最初の学年行事でしたが、短い準備期間にも関わらず、実行委員を中心に一人一人に任せられた各係などの役割をしっかりと果たし、目標達成に向けて取り組みました。

事後学習の中で、「楽しかった」「思い出に残った」「次の行事も頑張ろう」という感想を聞くことができました。これは、一人一人が目標に向かって努力できた結果だと思います。今回の一致団結した校外学習の活動（準備・事後学習も含めて）で、お互いの信頼関係が築かれ、今後の活動の幅が広がっていくはずです。今後の学校生活への取り組みと成果を期待します。

【夏季休業中の学校の対応について】

○平日は、8時10分～16時40分の間、事務室で職員（日番）が勤務しています。

電話対応（047-371-7341）も上記時間内での対応です。

○上記の時間外、土日・祝日、学校閉庁日（8月7日〔木〕～17日〔日〕）は、終日留守番電話対応（応答なし）となります。

○学校で対応できない時間での緊急を要する連絡は、下記にお願いします。

学校携帯 070-1185-4417